

平成30年 3月1日発行 第12号

学校教育目標「認めあう」

●志 抱いて 学びあい ●豊かな心で 思いあい ●元気にスポーツ 鍛えあい



二中だより

松伏町立松伏第二中学校

〒343-0115 北葛飾郡松伏町上赤岩 711

TEL 992-0051

<http://matsubushi.ed.jp/matu2tyu/>

発行責任者 校長 谷ヶ崎 均



ベストを尽くす



校長 谷ヶ崎 均

3月とはいえまだまだ寒い日が続きますが、冬至の頃に比べると日の出がかなり早くなりました。日差しの明るさから本格的な春の到来もさほど遠くないと自分に言い聞かせているこの頃です。

平成29年度も、いよいよ最終月を迎えました。この1年、保護者の皆様、地域の皆様には一方ならぬご支援・ご協力をいただき誠にありがとうございました。お陰様で大きな事故もなく、また、生徒はのびのびと学習や部活動に力を発揮し、各種大会やコンクールで大きな成果を残すことができました。また、先月号でお知らせしましたが学校評議員様による学校関係者評価でも、たいへん高い評価をいただきました。しかし、学力向上や不登校、生徒指導等、様々な課題が残されています。関係機関の皆様のご支援をいただきながら、課題解決に向け、一つ一つ丁寧に、取り組んでまいります。どうか今後ともご理解・ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

さて、3年生はいよいよ公立高校の受験です。ここまで努力し、身につけた力を精一杯発揮してもらいたいと念じています。しかし本番で実力を発揮することは大変難しいものです。中には、十分な準備ができない生徒もいるかもしれません。それでも諦めないで、最後までベストを尽くして欲しいと願っています。平昌オリンピック、男子フィギュアスケートの羽生結弦選手は、ケガのために長く練習ができず、本格的な練習を始めたのは、大会直前であったと聞き驚きました。また、大会会場到着後の記者会見では「何も不安要素はない。」と言い切る強靱な精神力が羽生選手を支えていたのだと感じました。心の中は不安なことばかりであったろうと想像できます。しかし、それを口にしたところで状況は何も変わりません。くじけそうな心を必死に奮立たせ、氷上に立った羽生選手の気持ちを想像すると胸が熱くなります。この強さはどこから来るのか、私は滑走後の姿を見て少し分かったような気がしました。音声は伝わってこなかったものの「ありがとうございました。」と何度も言っているのが見て取れました。また、表彰式で国歌を歌っているのも映像から分かりました。全力で支えてくれた多くの関係の皆さん、そして、テレビの前で拳を握りしめて応援して下さる全ての日本の人々の気持ちが痛いほど分かっているからだと思いました。

3月1日・2日の県立高校入試に臨む3年生のことを、多くの皆さんが全力で応援しています。それを忘れないでベストを尽くして欲しいと思います。

学校では、3月5日「3年生を送る会」15日「卒業証書授与式」と足早に進んでゆきます。最後までどうぞよろしくお願い申し上げます。1年間たいへんありがとうございました。

表彰の記録

○第14回日本管弦打楽器ソロコンテスト

金賞・川越市長賞 平石なぎささん

○JBAソロコンテスト埼玉県部会

金賞 平石なぎささん (本選大会・金賞)

疋野 蒼依さん (本選大会・銅賞)

島崎 愛優さん (本選大会・銅賞)

銀賞 日浅 優花さん 沼口日向子さん

佐藤 碧さん 木宮 惲恩さん

森島 瑞葵さん 石川 莉那さん

芳賀奈瑞菜さん 佐々木明音さん

銅賞

平石みなみさん 滝沢 春花さん

荒川 みみさん 高橋日菜向さん

○第10回埼玉県吹奏楽コンクール

新人戦 銀賞 吹奏楽部

○平成30年(第70回記念)書初め中央展

特選賞 益子 菜生さん

優良賞 舟木 舞 ジャーニーさん

○第58回埼玉県小・中学校児童生徒美術展

埼葛地区展 平面の部

金賞 白井 愛梨さん

銀賞 飯村 海斗さん 大庭 大直さん

入選 三宅 啓之さん 坂巻 直香さん

小林 美侑さん

○第58回埼玉県小・中学校児童生徒美術展

埼葛地区展 立体の部

金賞 阿部 希美さん

銀賞 熊谷 勇葵さん 延原タケルさん

入選 佐藤 翔太さん 太田 樹花さん 北澤 透海さん

○第20回キューブ活用コンテスト 活用賞 コンピューター部

3月の主な行事

1 木	公立入試学力検査 3年学年時間割
2 金	公立入試実技検査・面接
3 土	
4 日	
5 月	45分 ⑤3年生を送る会
6 火	3年球技会 3年保護者会
7 水	
8 木	①12年卒業式合同練習 ②③全体練習
9 金	公立入試発表
10 土	
11 日	
12 月	
13 火	卒業式予行 3年給食終了 スクールカウンセラー来校日
14 水	④⑤⑥卒業式準備
15 木	卒業証書授与式
16 金	45分 木曜日授業 専門委員会
17 土	
18 日	
19 月	2年保護者会
20 火	⑤⑥カット 給食終了 1年保護者会 ふれあいデー
21 水	春分の日
22 木	学年時間割3時間 スクールカウンセラー来校日
23 金	3時間 大掃除
24 土	
25 日	
26 月	修了式
27 火	学年末休業日
28 水	
29 木	
30 金	
31 土	

部活動終了17:45 完全下校18:00



二中へようこそ (2/2 新入生説明会)

雪の影響で実施が危ぶまれましたが、松伏小・二小・町外の小学校から170名の入学予定児童が二中に来校しました。会の冒頭には、二年生全員による「旅立ちの時」の合唱披露がありました。来年度のカラー活動をリードする2年生と、新1年生の初めての対面でした。小学生を引率してこられた先生方から、「この6年生が中学2年生になった時の合唱を聞いてみたい」「知っている生徒が立派になった姿を見てうれしかった」等の感想をいただきました。



家庭教育講座 (2/2)

新入生説明会にお集まりの保護者の方対象に、埼玉県家庭教育アドバイザー・ネットアドバイザーの荻野裕佳里様に「中一ギャップと携帯電話・スマホについて考える」の演題で御講演いただきました。小学校生活と中学校生活の違いや思春期の子どもとの接し方、携帯・スマホを利用する際のルールづくり等、これから中学校へあがるお子さんと話し合っていたいただきたい内容の御講演でした。



地域の皆様に支えられて (2/22 学校保健委員会)

学校薬剤師の芳川和樹先生をお招きして、「感染症予防」をテーマに学校保健委員会が行われました。本校の保健委員からは、「手洗い実験の結果について」「教室の温度・湿度状況について」よく手を洗うことや適度な湿度を保つことが大切であることが発表されました。芳川先生からは、インフルエンザを中心とした感染経路や予防法についての講話がありました。今年度インフルエンザが大流行しました。個人での予防と共に、学校・学級での予防の大切さを学びました。



きれいな体育館で

(2/27 PTA一人一役)

今年度も卒業式を前に体育館の窓ふき等の清掃活動が行われました。保護者の皆様と、本校職員が協力して体育館をきれいにしました。

3年生の晴れ舞台が少しずつ整ってきました。御協力ありがとうございました。



埼玉県「家庭用 彩の国の道徳」より

次にご紹介する文章は、明治31年(1898)に、埼玉県の幡羅(はたら)高等小学校が保護者に配布した「家庭心得」という文章です。学校・御家庭・地域の皆様が一体となって生徒の成長を見守る上で、現代にも通じる事柄がたくさん記載されています。原文のままですが、読みづらいたとは思いますが、御一読ください。

- ①**前書き** 拝啓、ことわざにも教育の道は家庭の教で芽を出し、学校の教で花が咲き、世間の教で実が成ると申すほどにこれ有り候えば、学校と家庭とは常に相一致し、互いに力を合わせ、同じ方向に相進み小児をして世間の悪しき風習に染ましめぬよう致したきことにござ候。よって次の件々申し進め候間朝夕深くご注意下されたく候なり。
- ②**学校の躰** 学校にて生徒の躰方は、悪事を懲らすことは忽(ゆるが)せにすべからざるは勿論に候えども、苟(いやしく)も善事と認め候事は必ずこれを褒め励ますように致しおり候間、家庭においても別してご注意に相成りたく候。
- ③**躰の程** 叱るにも程があり、可愛がるにも程があり、勉強させるにも程があり、むつかしき事なれどもお互いにその程を得たきものに候。
可愛くば二つ叱りて三つ褒め五つ教えてよき人にせよ
- ④**幼き時の癖** 幼き時の小癖は成長の後の大癖となるべければお互いに打ち捨て置かざるように致したく候。
- ⑤**虚言** 幼き時はたとひ差し支えなき事にてても、一切うそを教えまじき事に候。成長の後は差し支えある虚言をいふように相成るべく候。
- ⑥**挨拶** 生徒の学校へ出る時と帰られし時には必ず挨拶をせしむるよう、仰せ付け下されたく候、これ風儀を改善する近道にござ候。
- ⑦**遅刻** 毎朝出校の時刻に遅れ候は怠慢の習慣を養うの基樽は勿論、おおいに教室の規律を乱し候ゆえ、是またご注意相成りたく候。
- ⑧**学用品** 学びの道具は不自由なきよう御あてがい下されたく候、その代わりに時々御調べに相成り、粗末に取扱はるるようの事これ有り候はば屹度(きつと)御戒め下されたく、さりながら余りよき品は却って御為悪しく候。
- ⑨**学校の様子の確認** お暇これあり候はば今日の修身は何、読書は何、算術は何とお尋ねくだされ、若し返答に困らるるようの事あらば、それは不勉強ゆえに候間、厳しくお力添え下されたく、尤も御気に叶はぬようなる返答ありし時はご面倒ながら学校にお知らせ下されたく候。
- ⑩**生徒の片言** 生徒衆が家に帰りて或いは朋輩の事又は学校のことにつき悪しき様に申され候事これあり候へども、片言を聞きてウツカリお取り用い下さるまじく速やかに学校へ御照会なり下されたく候。

学割の発行について

学年末・春季の休みを利用して長距離の旅行を計画されるご家庭に「学割」についてお知らせいたします。片道100kmを超えて旅行する際に、運賃が約2割引きになる制度です。学割の発行を希望する場合には、学校に申し出てください。申請書に記入した後の発行となります。事前にお知らせください。なお、旅行当日は、生徒手帳を忘れずに持参してください。